

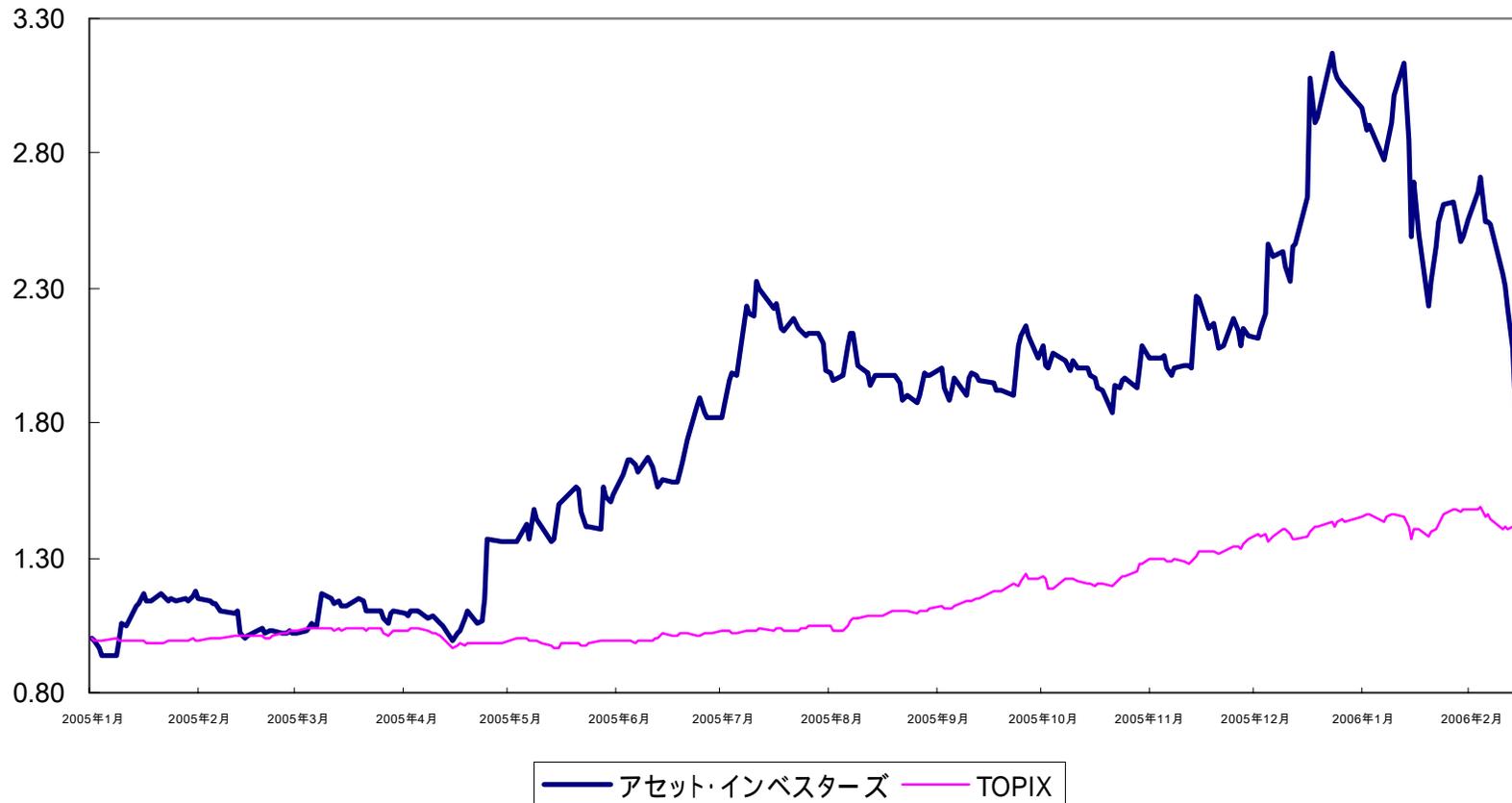
アセット・インベスターズ株式会社

(大阪証券取引所第二部、福岡証券取引所 証券コード3121)

82期 第3四半期決算説明資料

2006年2月23日 代表取締役社長 若山 健彦

当社株価とTOPIXの株価推移の比較 (2005.1.4付け株価を@100)



1. 82期 第3四半期決算の概要

1. 業績ハイライト - 連結

(単位:百万円)

科目 / 年度	05/3期	06/3期 第3四半期	通期計画	進捗率
売上高	2,610	6,471	7,250	89%
売上総利益	1,896	2,830	4,000	70%
売上総利益率	73%	43%	55%	-
営業利益	994	1,385	1,900	72%
営業利益率	38%	21%	26%	-
経常利益	934	1,304	1,750	74%
経常利益率	36%	20%	24%	-
当期利益	586	769	1,010	76%
当期利益率	22%	11%	14%	-

2. 業績ハイライト - 単体

(単位:百万円)

科目 / 年度	05/3期	06/3期 第3四半期	通期計画	進捗率
売上高	1,734	4,894	5,000	97%
売上総利益	1,240	1,784	2,350	75%
売上総利益率	72%	36%	47%	-
営業利益	1,039	1,493	1,950	76%
営業利益率	60%	30%	39%	-
経常利益	956	1,376	1,800	76%
経常利益率	55%	28%	36%	-
当期利益	609	841	1,050	80%
当期利益率	59%	17%	21%	-

3. 部門別収益の状況(連結)

(単位:百万円)

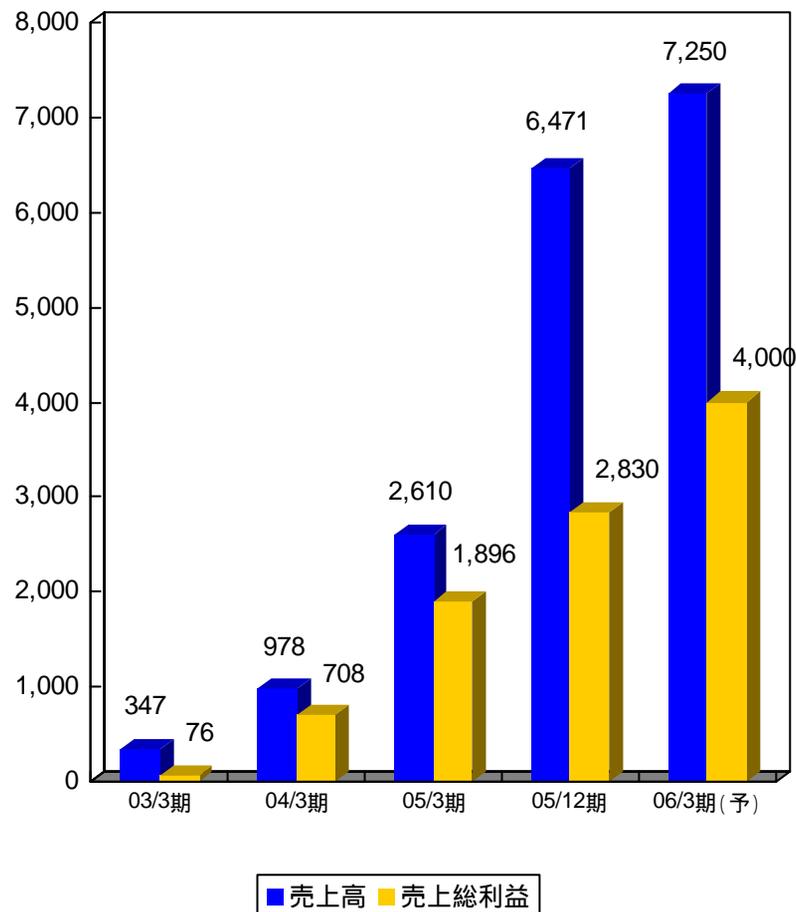
	05/3期	06/3期		
		第3四半期 実績	通期計画	進捗率
売上高	2,610	6,471	7,250	89%
マーチャントバンキング部門	1,495	4,841	4,886	99%
企業投資	53	1,204	1,359	88%
不動産投資	1,442	3,637	3,527	103%
ホスピタリティ & ウェルネス部門	1,094	1,686	2,284	73%
売上総利益	1,896	2,830	4,000	70%
マーチャントバンキング部門	1,199	1,714	2,349	72%
企業投資	53	910	1,065	85%
不動産投資	1,146	803	1,284	62%
ホスピタリティ & ウェルネス部門	695	1,117	1,645	67%
営業利益	994	1,386	1,900	72%
マーチャントバンキング部門	1,027	1,481	1,950	75%
ホスピタリティ & ウェルネス部門	33	95	90	-

* 05年3月期ホスピタリティ & ウェルネス部門は6か月分

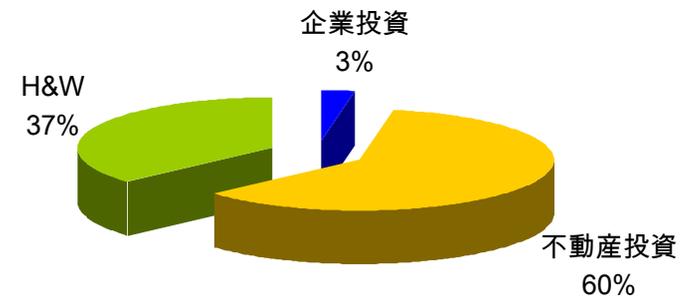
4. 売上高等の推移・部門別総利益比率

(単位:百万円)

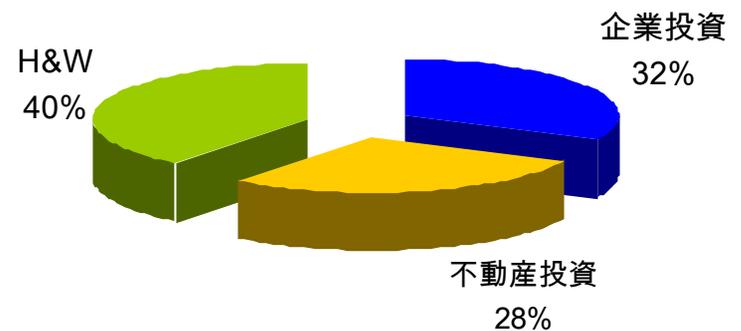
売上高・総利益の推移



05/3期 部門別比率



05/12期 部門別比率



5. 貸借対照表 - 資産の部

(単位:百万円)

	05/3期実績		06/3期 第3四半期実績		前期 増減率	備 考
	金額	構成比	金額	構成比		
流動資産	8,160	71%	21,196	84%	160%	
現金預金	853	7%	7,305	29%	756%	} 不動産投資 企業投資
有価証券	2,065	18%	1,140	5%	-45%	
匿名組合出資金	-	-	1,870	7%	-	
棚卸資産	1,254	11%	1,767	7%	41%	
営業投資有価証券	3,808	33%	8,777	35%	130%	
固定資産	3,333	29%	4,046	16%	21%	
有形固定資産	3,022	26%	3,220	13%	7%	H&W部門の設備投資
無形固定資産	92	1%	78	0%	-15%	e-Asset投資法人への投資
投資その他の資産	219	2%	748	3%	242%	
資産合計	11,493	100%	25,243	100%	120%	

6. 投資残高状況及び計画

(単位:百万円)

	05/3期実績		05/12実績			06/3期予想		07/3期計画		08/3期計画	
	金額	比率	金額	比率	前期比	金額	比率	金額	比率	金額	比率
企業投資	3,809	53%	8,777	65%	230%	7,500	58%	10,000	63%	12,500	63%
国内	2,620	69%	5,156	59%	197%	4,000	53%	6,000	60%	8,000	64%
海外	1,189	31%	3,622	41%	305%	3,500	47%	4,000	40%	4,500	36%
不動産投資	3,319	47%	4,777	37%	144%	5,500	42%	6,000	38%	7,500	38%
棚卸資産	1,254	38%	1,767	37%	141%	2,000	36%	2,000	33%	2,000	27%
有価証券 +TK出資	2,065	62%	3,010	63%	146%	3,500	64%	4,000	67%	5,500	73%
投資残高合計	7,128	100%	13,555	100%	190%	13,000	100%	16,000	100%	20,000	100%

7. 貸借対照表 - 負債・資本の部

(単位:百万円)

	05/3期実績		06/3期 第3四半期実績		前期 増減率	備考
	金額	構成比	金額	構成比		
流動負債	3,529	31%	8,376	33%	137%	
短期借入金	2,575	22%	6,757	27%	162%	
1年以内返済予定長期借入金	256	2%	589	2%	130%	
固定負債	1,666	14%	7,422	29%	345%	
新株予約権			5,000	20%	-	ユーロCB発行
長期借入金	760	7%	1,474	6%	94%	
資本	6,296	55%	9,444	37%	50%	
資本金	2,062	18%	3,232	13%	57%	} 第三者割当増資 (2005/7実施)
資本剰余金	1,259	11%	2,428	10%	93%	
利益剰余金	2,944	26%	3,475	14%	18%	
負債・資本合計	11,492	100%	25,243	100%	120%	

8. 株式指標分析

	04/3期末	05/3期末	05/12末
発行済株式総数 (千株)	16,000	35,424	79,930
1株当純利益(EPS) (円)	29	17	12.6
1株当純資産(BPS) (円)	167	178	118
株価 (円)	360	399	553
時価総額 (百万円)	5,760	18,279	44,201
PER (倍)	12.5	22.7	43.8
PBR (倍)	2.1	2.2	4.6

*2005.12末のEPSは2006/3期見込みの数字で算出

9. 財務指標

		05/3期 実績	05/12月 実績	補足
自己資本比率		55%	37%	2005年12月に新株予約権付社債(50億円)発行に伴うもの
ROE	株主資本経常利益率	20%	22%	2005年12月期の利益を年率換算(4/3倍)して算出
	株主資本純利益率	12%	13%	
収益性指標	売上高粗利益率	73%	44%	今年度は販売用不動産の売却に伴う不動産部門売上の計上があったことが比率低下の要因
	売上高営業利益率	38%	21%	
	売上高当期純利益率	23%	12%	

2. マーチャント・バンキング事業の近況

1. マーチャント・バンキング部門 - 国内・企業投資事業の概要

【企業投資】

投資先		取組状況
更生会社 多田建設株式会社	<p>2005.12.9付で同社株式の100%を譲り受け、事業再生スポンサーへ就任。</p> <p>米投資銀行リーマン・ブラザーズとの共同案件。</p>	<p>2006年までに更正手続を終結させ、早期に再上場を目指す</p>
株式会社プライムリンク (HC:2720)	<p>2006.1.5付で第三者割当方式による新株予約権引受。</p> <p>臨時株主総会(2006.3.17付)での決議により当社から1名社取締役を派遣予定。</p>	<p>抜本的な財務リストラを策定中。</p> <p>増資資金は、M&A等新規事業戦略に使用し企業価値の向上を目指す。</p>

【ホスピタリティ&ウェルネス】

投資先		取組状況
ホテルJALシティ松山	<p>2005.12.1付で同ホテルを譲受。</p> <p>所有者から不動産及び営業権を譲り受け、不動産は流動化した上で、アセットオペレーターズがホテルの運営をする。</p>	<p>ホテル日航茨木大阪に次ぐ、ホテル第二号案件。</p> <p>当社グループが得意とするM&Aと不動産流動化案件の融合案件。</p>

2. マーチャント・バンキング部門 - 海外・企業投資事業の概要

投資先		投資金額	投資簿価 (単価)	2006.2.17 終値	÷
Wasion Meters Group Limited. (HK:3393)	2005.12.19付で香港証券取引所上場 電子電力メーターで中国最大手。	US\$2.5百万	HK\$0.8814/株	HK\$2.20/ 株	250%
China Medical Technologies, Inc. (NQ:CMED)	2005.8.9付で米ナスダック市場へ上場 超音波技術による癌治療機器、発光性 診断機器の製造・販売	US\$2.5百万	US\$8.33/株	US\$34.93/ 株	419%
eSun Holdings Ltd. (HK:571)	香港Lai Sunグループのホテル・エンターテイン メントを主たる業務とする上場企業。マカオ 開発支援による企業価値向上をサポート	US\$5百万	HK\$2.10/株	HK\$3.65/ 株	174%
Power Quotient International Co. (TW:6145)	台湾証券取引所上場企業 パソコン周辺機器、メモリの製造販売	US\$3.25百 万	TW\$7.00/株	TW\$13.90 /株	199%
Carico Holding Ltd. (HK:729)	香港証券取引所上場企業。 中国の自動車部品メーカー。CITICグル ープ と共同でM&Aを支援	US\$1.65百 万	HK\$0.122/株	HK\$0.19/ 株	156%

3. 中期経営計画と当社ビジネスモデル

1. 新中期経営計画

経営方針 ~ 経営目標

MBG部門

MBG事業部門の拡充

【2007年度計画】

- ・自己投資残高200億円・ファンド組成残高200億円
- ・売上 100億円、経常利益40億円
- ・Global Merchant Bank の確立を目指す

【投資ファンドの拡充】

- ・FRITファンドに加え、2006年10月にAI Value Fund を設立するなどファンド事業の拡充を図る。

H&W部門

H&W事業部門の拡充

【グループ戦略】

- ・100%子会社である(株)アセット・オペレーターズの上場を目指す
- ・ホテルやスポーツ(スイミング・ボウリング)、及びアミューズメント(AMPLEX)の拠点の拡充。
- ・中国を中心とする海外展開も検討。



- 株主還元策** ・配当水準30%を上限として、業績連動配当を行う
- 財務戦略** ・ROE(経常利益ベース)15%以上
 ・自己資本比率は50%維持を目標としつつも、負債と資本の最適なバランスをとりつつ資本政策を進める
- その他** ・早期の一部上場を目指す

資本政策

2. 新中期経営計画（連結決算）

2007年度に売上100億円、経常利益40億円を目指す

新中期収支計画(2005.11.16付公表)

(単位:百万円)

	中期計画						
	05/3期 実績	06/3期 計画	(前年度比)	07/3期 計画	(前年度比)	08/3期 計画	(前年度比)
売上高	2,610	7,250	278%	7,500	103%	10,000	133%
経常利益	934	1,750	187%	2,600	149%	4,000	154%
当期利益	586	1,010	172%	1,500	149%	2,300	153%

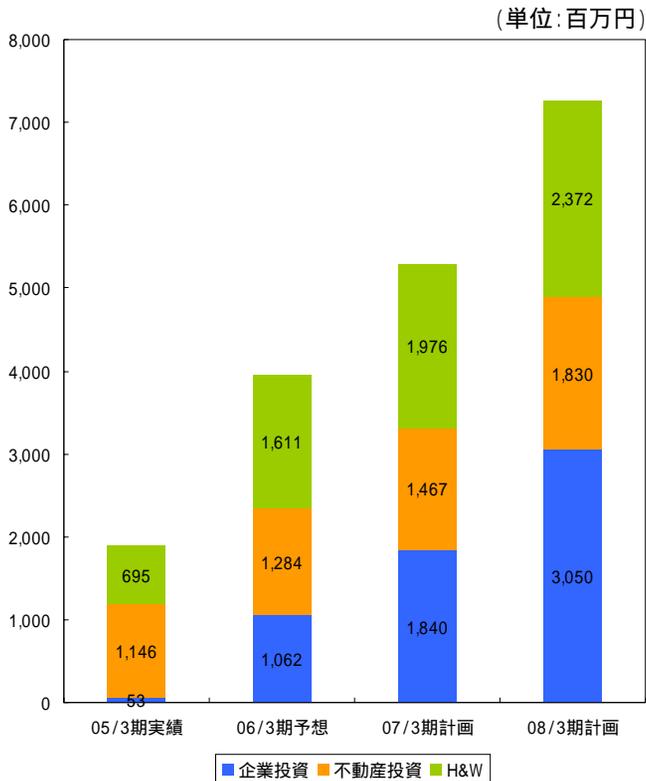
中期収支計画(2005.5.17付公表)

	中期計画				
	05/3期 実績	06/3期 計画	(前年度比)	07/3期 計画	(前年度比)
売上高	2,610	5,000	192%	6,500	130%
経常利益	934	1,750	187%	2,275	130%
当期利益	586	1,010	172%	1,300	129%

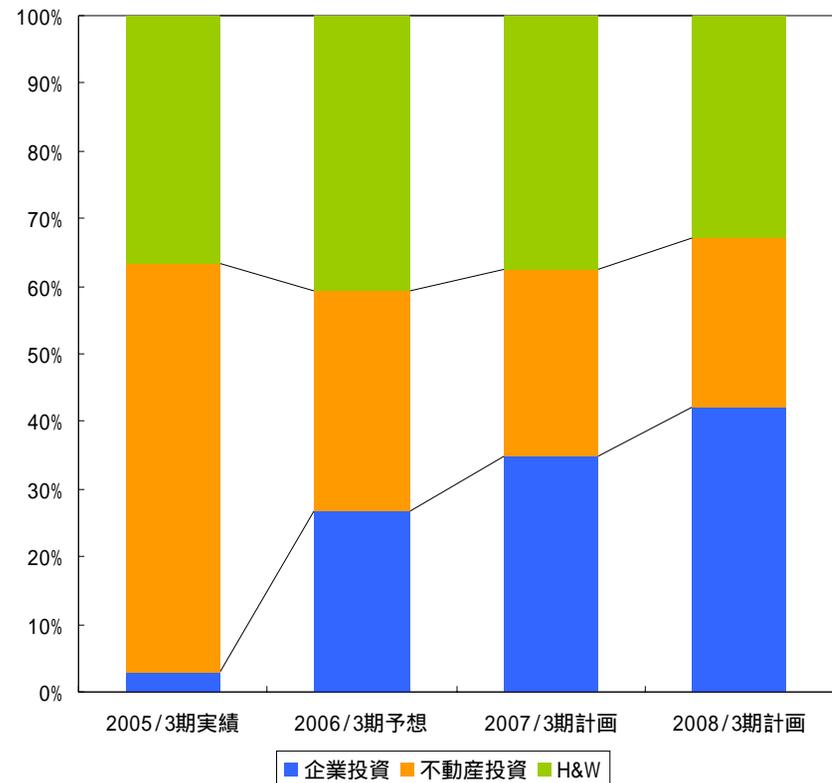
3. 部門別売上総利益及び比率

企業投資と不動産投資の収益バランスを重視

売上総利益実績及び計画



売上総利益比率



4. ビジネスモデル

企業投資 (国内)

国内企業投資

BIGグループ、プライム・リンク、イーバンク銀行、自然堂

FRIT投資ファンド(伊藤忠商事株との共同ファンド)

AIVP上場株式投資ファンド(アセット・グループ・ファンド)

事業再生

ホテル/スイミングスクール/ゴルフ場
アルミ製造メーカー

企業投資 (海外)

Pre-IPO 投資

China Medical Technology 米Nasdaqへ上場

Wasion Meters 香港市場へ上場

上海同済

事業支援

China Best Group Holdings

Golden Harvest

Upfront Technology

PQI

eSun Holdings



- ホテル・スイミング
- AMPLEX(アミューズメント)
- ボウリング

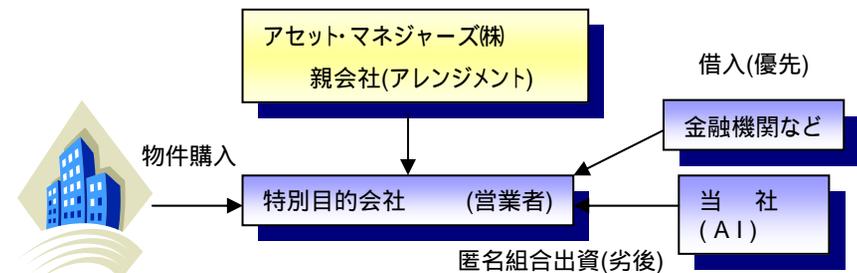


その他

- 温浴施設
- 外食チェーン



ホスピタリティ&ウェルネス



- イーアセット投資法人
- 不動産賃貸事業

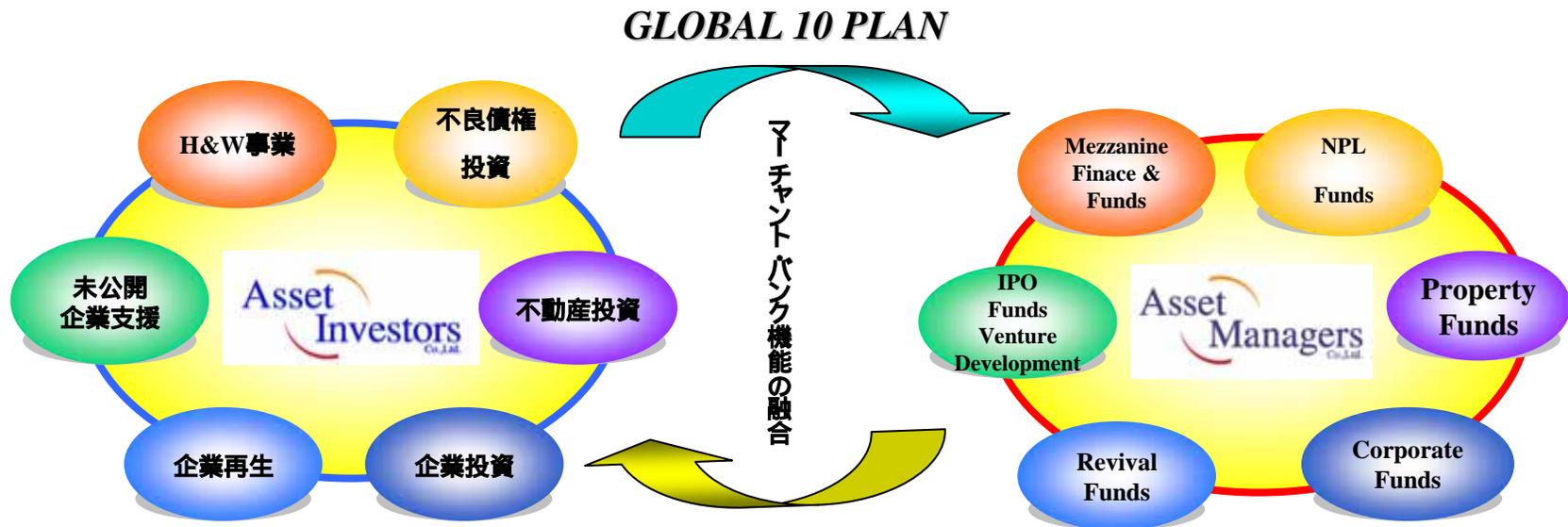
不動産投資

5. ビジネスモデル

Global Merchant Bankを目指す



6. アセット・グループのビジネスモデル



Concept of business

投資家(インベスター)

マーチャントバンクとしてのノウハウ及び情報ネットワークを活用し、あらゆる投資機会を追求。

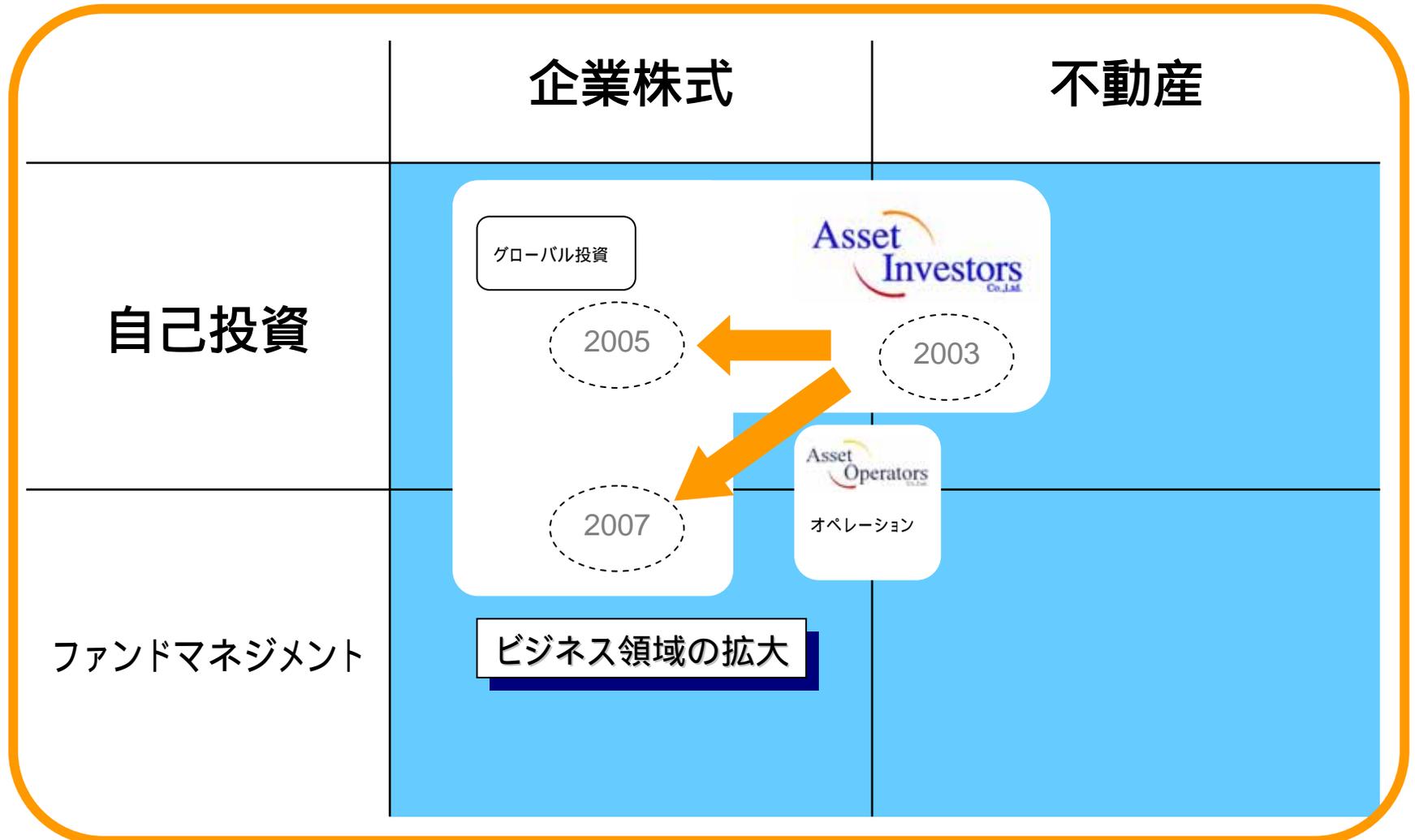
事業家(マーチャント)

企業文化・人材を尊重し、ビジネスパートナーとしての立場から、企業価値創造を支援し地域社会に貢献することを目指す。

Concept of business

マーチャントバンク(投資銀行)としての情報ネットワークを活用し、高度なスキルを有する金融・不動産のプロフェッショナルが世界のマーケットにおける様々な裁定機会を識別し、ファンドビジネスを展開。欧米系のハゲダカファンドとは一線を画して地域社会に貢献することができるマーチャントバンクを目指す。

7. アセット・グループにおける当社の位置づけ



【会社概要】

- 商号 アセット・インベスターズ株式会社
- 本社所在地 〒464-0802 名古屋市千種区星が丘元町15番14号
星ヶ丘パークビル3F
東京オフィス 〒100-0011 千代田区内幸町1-1-1 帝国ホテルタワー18F
- 資本金 3,231,788千円(平成17年12月末現在)
- 設立 1947年3月17日
- 代表者 代表取締役社長 若山 健彦
- 大株主 株式会社エフ・アール・ホールディング
(アセット・マネジャーズ株式会社の100%出資子会社)
伊藤忠商事株式会社
- 業務内容 1. 不動産の売買、賃貸、管理および仲介業務
 2. 信託受益権の保有および売買業務
 3. 投資事業組合財産、投資事業有限責任組合財産の運用
 および管理業務
 4. 不動産流動化コンサルタント業務
 5. 有価証券の保有及び売買
 6. スポーツ施設の経営
 7. 宿泊施設の経営
 8. 繊維事業の経営

【沿革～50余年にわたる上場企業】

- 1947/03 福岡市において西日本紡織株式会社を設立
- 1949/06 福岡証券取引所に株式上場
- 1961/09 大阪証券取引所第2部に株式上場
- 1967/07 都築紡績株式会社により、経営継承
- 1979/04 津島毛糸紡績株式会社と合併、新日本紡績株式会社に社名変更
- 1994/10 本社を熊本県菊池郡泗水町(現 菊池市)に移転
- 1996/06 名古屋市においてオフィスビルの賃貸業を開始
- 1996/09 浜松市、土岐市においてボウリング事業を開始
- 2002/05 国内繊維事業から撤退
- 2003/01 親会社がアセット・マネジャーズ株式会社に異動
- 2003/06 本社を愛知県名古屋市に移転
- **2003/07 アセット・インベスターズ株式会社に社名変更**

「温故知新」で企業価値向上を目指す

古き良き伝統を大切に、新たな投資事業に打って出る